

山口県文化連盟 文化交流パーティー



文
ぶん
化
か
飛
ひ
翔
しょう

平成 25 年版
「山口県文化芸術白書」の概要
よこがお ~会員紹介~
トピックス&インフォメーション
リレーエッセイ 文化の小径

Vo.13
2013 秋号

山口県文化芸術白書

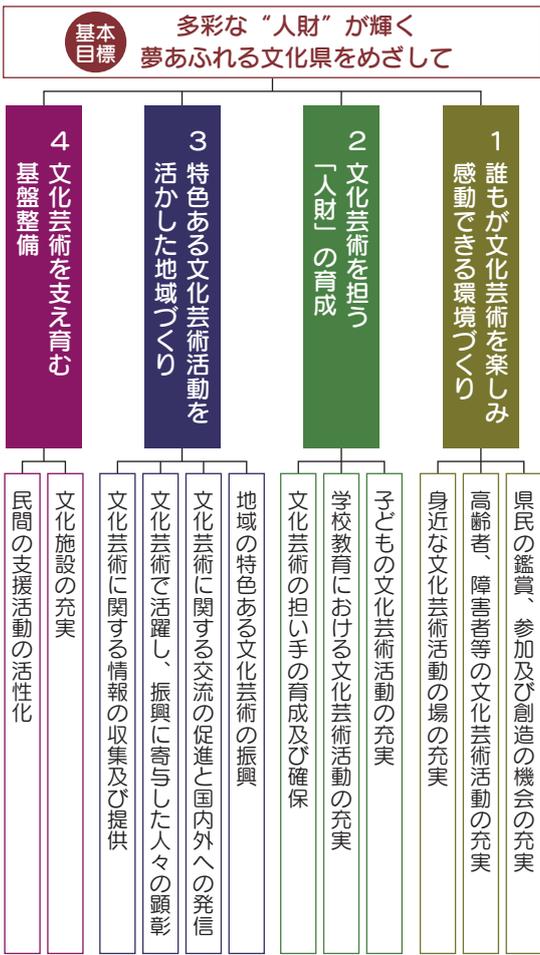
山口県では、文化芸術の振興の状況や施策について、毎年、「文化芸術白書」としてとりまとめ、公表しています。平成二十五年版白書について、その概要は次のとおりです。

第一部

文化芸術の振興に関する 取組状況と基本的な方針

「山口県文化芸術振興条例」及び「やまぐち文化芸術振興プラン」に基づき、文化芸術の振興に関する諸施策を総合的かつ計画的に推進しています。

やまぐち文化芸術振興プラン



第二部

平成二十四年度における 文化芸術振興関連施策（実績）

山口県総合芸術文化祭



県民の自主的・主体的な文化活動の促進及びその活動成果の発表の場を提供し、県民が文化芸術を楽しむ感動できる環境づくりを推進しました。

・秋吉台文芸祭（平成二十四年十一月四日秋吉台国際芸術村）
高樹のぶ子氏の講演や秋吉台文芸「ソークール等シンフォニア音楽祭（平成二十四年十一月二十五日シンフォニア岩国）」「O.T.H.S.へく奏楽（せら）の向こうへ」をテーマにした音楽祭を開催
・分野別フェスティバル二十団体
・文化祭参加者総数 四一、〇六五人

伝統芸能フェスタ



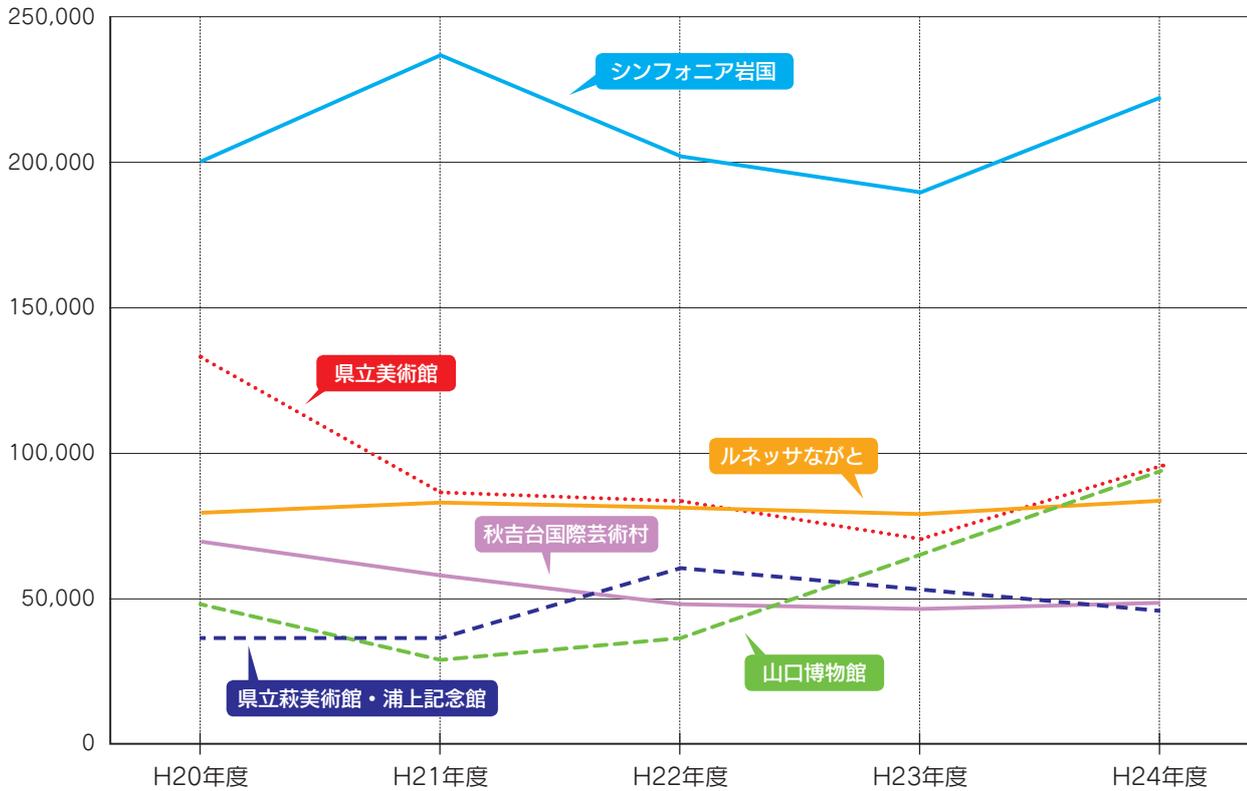
山東省との友好協定三〇周年、慶尚南道との姉妹提携二十五周年を記念して、「伝統芸能フェスタ」を開催し、本県の文化芸術を国内外へ発信しました。

・伝統芸能フェスタ（平成二十四年七月二十二日山口県教育会館）
山口県、山東省、慶尚南道の民俗芸能団体が「踊り」を中心とした民俗芸能を披露する「伝統芸能フェスタ」を開催
・山口県参加団体：重源太鼓（八坂小学校）、徳山子ども歌舞伎（徳山中学校）、北中山子ども神楽

県立文化施設の推移

(単位：人)

年 度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
利用者数	562,598	521,716	508,516	491,566	586,306
前年度比・増減	8.0%	△7.3%	△2.5%	△3.3%	19.3%



文化施設の利用状況

山口県文化芸術振興条例、文化芸術のあゆみを掲載

資料編

施策体系	主な事業の概要
誰もが文化芸術を楽しみ感動できる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○山口県総合芸術文化祭推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・詩と音楽のフェスティバル(11月長門市) ・分野別フェスティバル(8~12月 19事業) ・県立美術館「山口県美術展覧会・HEART2013」(3月山口市) ・県立萩美術館・浦上記念館「HAGI URAGAMI MUSEUM☆☆アートフェスティバル2013」(8月萩市)
文化芸術を担う「人財」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○美術館子ども芸術文化普及事業 ○県立文化施設における子ども向けプログラムの実施
特色ある文化芸術活動を活かした地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○やまぐち文学回廊構想の推進 ○美術館のまちなか交流の促進
文化芸術を支え育む基盤整備	<ul style="list-style-type: none"> ○県立文化施設における企画展等の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・県立美術館 松田正平展等 ・県立萩美術館・浦上記念館 黄河と泰山展等 ・シンフォニア岩国 <ul style="list-style-type: none"> ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団公演等 ・秋吉台国際芸術村 <ul style="list-style-type: none"> 秋吉台音楽コンクール、秋吉台の響き等 ・ルネッサながと <ul style="list-style-type: none"> 万作・萬斎狂言、松竹大歌舞伎、文楽等 ・県立山口博物館 <ul style="list-style-type: none"> 発見！産業アドベンチャー等

第三部

平成二十五年度における文化芸術振興関連施策(計画)

会員紹介 | よこがお

宇部文化連盟

- 会長 松本百合雄
- 〒755-0048
- 宇部市下条1丁目1-9
- 宇部市小串庁舎
- 宇部市総合政策部文化振興課事務室内
- ☎0830-1647-2242

宇部文化連盟は、昭和三十三年二月に「宇部市民の文化向上・発展」を目的として発足し、今年創立五十五周年を迎えます。文芸、演劇、邦楽、洋楽、舞踊、美術、書道、写真、工芸、華道、茶道、園芸などの文化団体が、互いに理解、協力支援しあうことで文化活動を一層盛んにしていくことを基本理念に集まり、現在、八十九団体、約六五〇〇人が所属しています。



主な活動は、第一に、昭和四十四年に始まった宇部市芸術祭を宇部市と共催することです。八月から十二月まで五ヶ月にわたる芸術祭の展示部門、文芸部門、ステージ部門、総合部門で、会員団体を中心に日頃の研鑽を重ねた作品発表、公演を行っています。昨年より、芸術祭全体を理解しやすくするためにプログラムを連盟が発行して好評を得ています。

第二は、各団体が、独自に行う展示会や公演活動に対して後援を行っています。

第三は、毎年十二月に行う「文化功労者」表彰と会員約二五〇人が集う懇親会を開催しています。また、社会福祉協議会と共に、「歳末助け合い展」を行っています。



第四は、機関誌「宇部文連」を発行し、ホームページを開設しています。これらの活動のために、総務、研修、機関誌、文化事業、親睦、社会奉仕の六つの委員会があります。また、連盟事務局は、発足以来、宇部市の組織の一部でしたが、一昨年から、連盟の自主運営となりました。

今後の課題として、今年十月に発足する宇部市文化創造財団との連携と近隣の文化団体との交流を掲げており、地域の文化向上の一層の発展に努めてまいります。

美祿市文化協会

- 会長 田本 幸義
- 〒759-2212
- 美祿市大領町東分326-1
- (美祿市教育委員会事務局)
- 生涯学習スポーツ推進課内)
- ☎0837-122-1220

美祿市文化協会は、平成二十五年四月一日に、「会員相互の連携を通じて、市民の文化芸術活動の活性化を図り、もって美祿市文化の振興と活力あるまちづくりに寄与すること」を目的として、旧市町の美祿市文化連盟・美東町文化協会・秋芳町文化活動団体協議会の三団体が合併して発足し、七分野、百十四団体が構成されています。

協会の主な活動としては、昨年に「美祿市生涯学習推進大会」と「美祿市文化祭」を発展的統合して誕生した、生涯学習の総合的なフェスティバルであります十一月開催予定の「美祿市生涯学習フェスタ」、毎年三月に秋吉台国際芸術村で開催されます「アートフェスティバル」への参加や、加盟団体への活動助成を行っています。

私たちの協会は、発足したばかりで、理事を中心に試行錯誤しながら活動しているのが現状ではありますが、今年度中になんとか会報誌を創刊しようと思案委員が奮闘しているところでです。

本会におきましても、他市町の各団体と同様に、合併後に浮き彫りになった地域差の問題や、過疎化等の問題が文化活動の大きな支障となってきました。冒頭に述べました協会の設立目的の達成を目指して、会員みんなが心を一つにして邁進したいと思っております。



山口県演劇協会

- 会長 藤谷 光信
- 〒741-0071
- 岩国市牛野台町3-75-1-9
- 田村順玄方
- ☎0827-31-30003



ともすれば離合集散を繰り返す、中々継続した活動が見られない「演劇」という分野、そんな常識を打ち破って県内で五十年をはるかに越えた活動を続ける三つのアマチュア劇団があります。下関市の「劇団海峽座」、宇部市の「劇団宇部芸術座」そして岩国の「劇団のんた」です。この3劇団が中心になって進んでいる「山口県演劇祭」も、今年が第五十四回目。それぞれの劇団が毎年責任を持って、じっくり練った構想とベテランのテクニクを駆使して舞台が作り上げられてきました。

本年は岩国市において開催し、「劇団のんた」がさねとうあきら作、山崎貴司演出による『おこんじょうり』という民話劇を上演します。『イタコの婆さまのところに居ついたキツネのおこんは、病気を治すじょうりうりうまい。ふたりは助け合いながら村人たちのわずらいを治し、いつまでも楽しく暮らせるような気がしていた。あるとき、お城の殿様に召されて難病の姫を助けるお役にのつのだが...』

歳をとったイタコ婆さまと不思議な力を持つキツネとの心のふれあいをテーマにした、心温まる舞台が展開される第五十四回山口県演劇祭は十二月一日(日) 十四時から岩国市民会館大ホールで上演されます。山口県演劇協会はその組織も小振りではあるものの、山口県内に高いレベルの演劇環境が存在している現実を大切に、その組織拡大や後継者の育成など将来の展望も温め、これからはも努力を続けてゆきます。



も努力を続けてゆきます。

このコーナーでは山口県文化連盟の会員の皆さんを紹介しています。

山口県歌人協会

●会長 久保 敬
 〒742-1352
 柳井市伊保庄4947 萩原克則方
 ☎0820-220-0118



創立 昭和三十九年
 会員 約五五〇名
 会長 久保 敬
 副会長 弘兼 安雄
 事務局長 萩原 克則

活動状況

毎年一回「山口県歌人協会短歌大会」を開催しています。全県内より一般の部約一〇〇〇首、児童生徒の部約八〇〇首を募り、優秀作品を顕彰しています。中央より講師を招聘し、講演会を開いています。短歌への理解を深め、作歌に励み、豊かな感性を育むことを目的としています。
 平成二十五年は、十一月二十四日(日)に下松市民交流拠点施設「ほしらんど くだまつ」で開催します。平成二十六年は、五十周年記念大会で、以下の共催とします。

・ 第八回山口県総合芸術文化祭
 ・ 第五十回山口県歌人協会山口県大会
 ・ 第十七回日本歌人クラブ全国短歌大会
 ・ 第四十八回岩国市民文化祭短歌大会
 同時に、「五十周年記念合同歌集」を編纂、時代の記録とします。



山口県高等学校文化連盟

●会長 西村 佳子
 〒753-0043
 山口市宮島町6-1
 (山口県立山口中央高等学校内)
 ☎083-632-0031



【設立】昭和六十二年四月、高等学校における生徒の創造活動の向上充実を図り、文化活動の発展と芸術文化の振興に資することを目的として設立されました。近年自然科学専門部と小倉百人一首かるた専門部が加わり、現在演劇、器楽・管弦楽、合唱、吹奏楽、マーチングバンド・パントワリング、日本音楽、吟詠剣詩舞(休部中)、美術・工芸、書道、写真、囲碁、将棋、放送、文芸の十六専門部で活動しています。会員は県内の公立・私立高等学校(中等教育学校後期課程を含む)のほとんどすべて、並びに高等部を設置している特別支援学校です。

【活動】◇山口県高等学校総合文化祭(総合開会式(六月)並びに各専門部大会)の開催：年間を通じて、県内各地で開催しています。◇全国高等学校総合文化祭への派遣：国内最大の高校生文化の祭典である、全国高校総文祭に各部門の代表(個人・団体)を派遣しています。今年度は長崎大会に二十七校・二三名の生徒を派遣しました。◇自主事業：音楽、演劇などの学校公演を県内各加盟校を対象に実施：年間七、一〇公演。◇研修会：各部門で独自に講習会、練習会等を企画し、研鑽に努めています。◇機関誌等の発行：集録「高文連」、「高文連会報」などを発行し、全加盟校や中学校に配布しています。また、今年度よりホームページをリニューアルし、インターネットによる広報活動も推進しています。(山口高文連ホームページ <http://www.yamaguchi-koudunren.com/>)◇表彰：文化功労賞、優秀芸術文化賞、功績賞、優秀指導者賞◇国際文化交流事業：これまでに「韓国慶尚南道親善訪問文化交流演奏会(日本音楽・合唱部門、平成三年)」「山口県高等学校吹奏楽団」訪中親善演奏会(平成四年)を実施しました。現在は諸般の事情から休止していますが、将来は再開したいと考えています。

注目

地域の文化芸術活動を

一度利用してみませんか

《講師(指導者)紹介・派遣事業》

当連盟では、県内各地域で行われる各種文化教室、学校での部活動等で実技指導などを行う講師(指導者)を紹介・派遣し、地域の文化芸術活動をサポートする事業を行っています。

ご利用いただいた地域では、毎年、継続するケースも多く、専門家による指導が喜ばれています。

◇実施の流れ

①申込み(利用者) ↓ ②講師紹介(事務局) ↓ ③打合せ(講師・利用者) ↓ ④実技指導・講座等実施

◇経費負担

・利用者(申請者)には、お花やお菓子などの材料費のみご負担いただきます(講師への謝金、交通費は不要です)

・講師には、山口県文化連盟の負担で、一回の指導につき2,000円(税額控除後)と交通費の実費を支給

◇お問い合わせ先

山口県文化連盟
 〒753-8501
 山口市滝町1-1
 山口県文化振興課内
 ☎083-933-2610



★随時講師の登録を受け付けています。

トピックス&インフォメーション

● Topics & Information

山口県からの お知らせ

県では、ホームページ「文化情報やまぐち」を通じて、県内で実施される文化芸術に関するイベント等の情報を県民の皆様提供しています。

貴団体・施設が実施するイベントや募集案内等を県ホームページ「文化情報やまぐち」に掲載し、PRしませんか？

■山口県の文化芸術情報満載のホームページ「文化情報やまぐち」のアドレス
<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a19300/bunkajoho-yama/index.html>

※「Google」「Yahoo!」等で **文化情報やまぐち** で検索すると、簡単にアクセスできます。

文化情報やまぐちのホームページに掲載してあるエクセルの様式に必要な事項を入力して、メールで随時提出してください。毎月20日までに提出のあったものについては、翌月初旬にホームページにアップします。

■お問い合わせ・提出先
 山口県文化振興課
 TEL: 083-933-2610
 FAX: 083-933-4829
 E-mail: bunka-joho@pref.yamaguchi.lg.jp



文化芸術の秋、文芸・音楽・美術など、山口県の文化に触れてみませんか。

■ 第7回山口県総合芸術文化祭分野別フェスティバル (11月、12月)

行 事 名 (主催者)	開 催 日	場 所
第50回山口県俳句大会 (山口県邦楽連盟)	11/23 (土・祝)	周南市民館 (周南市)
'13やまぐち県詩祭 (山口県詩人懇話会)	11/23 (土・祝)	ホテルサンルート徳山 (周南市)
第49回山口県歌人協会短歌大会 (山口県歌人協会)	11/24 (日)	ほしらんどくだまつ (下松市)
第54回山口県演劇祭 (山口県演劇協会)	12/ 1 (日)	岩国市民会館 (岩国市)
第16回やまぐち創作文芸大会 (山口県創作懇話会)	12/ 7 (土)	宇部市立図書館 (宇部市)
第58回山口県交響楽団演奏会 (山口県交響楽団)	12/ 8 (日)	アスピラート (防府市)
第41回山口県芸術演奏会 (山口県音楽協会)	12/15 (日)	シンフォニア岩国 (岩国市)
第12回山口県和太鼓の祭典 (山口県和太鼓連盟)	12/15 (日)	山口南総合センター (山口市)
第37回全日本アンサンブルコンテスト山口県大会 (山口県管楽アンサンブル連盟)	12/15 (日)、 26 (木)、27 (金)	山陽小野田市文化会館 (山陽小野田市)

表彰

平成二十五年度
文化・芸術関係表彰者の皆さん

■ 地域文化功労者表彰 (文部科学大臣表彰)

中村石秋さん (芸術文化)

別府念仏踊保存会 (文化財保護)

■ 山口県芸術文化振興奨励賞

杉山久子さん (文芸/俳句)

岡本佳子さん (美術/金工)

(平成二十五年十月末現在)

■ 県立美術館

企画展名	期 間	内 容
大本山増上寺秘蔵 五百羅漢図展	10/10 (木) ~ 12/ 8 (日)	狩野一信の篤い信仰心と情熱により生み出された、緻密にして独創的で迫力に満ちた極彩色の世界を紹介
第67回 山口県美術展覧会	平成26年3/13(木) ~3/30(日)	67回目の開催となる全国的にも独創的で評価の高いノンジャンルの公募展

■ 萩美術館・浦上記念館

企画展名	期 間	内 容
フランス印象派の 陶磁器展	10/ 8 (火) ~ 11/24 (日)	印象派絵画や日本美術を手本とした新たな技法を取り入れ発展を遂げたフランス陶磁器の創造の時代を紹介
萩大賞展Ⅲ	平成26年1/2 (木) ~2/2 (日)	3回目の開催となる本県の文化資源である「陶芸」をテーマとした公募作品展

報告

平成25年度の取組

理事会及び総会を開催

平成二十五年度理事会及び総会を六月四日(火)にホテルニュータナカ(山口市)で開催し、平成二十四年度事業報告及び収支決算、平成二十五年度事業計画及び収支予算などが承認されました。



平成二十四年度事業報告及び収支決算

平成二十四年度事業として実施した、地域の文化芸術活動支援事業(講師の派遣)、会報の発行等(一般会計事業)、第六回山口県総合芸術文化祭事業分野別フェスティバル事業(特別会計事業)について承認を受けました。

平成二十五年度事業計画及び収支予算

事業計画として、地域の文化芸術活動支援事業(講師の派遣)、会報の発行等(一般会計事業)の実施が決定されました。

役員選任について

早川副会長、田中理事の御逝去と松井理事の辞任に伴い、後任の理事として、宮本歌千穂氏(山口県邦楽連盟会長)、陶山祐二氏(山口県詩人懇話会会長)、西村佳子氏(山口県高等学校文化連盟会長)が選任されました。

名誉会長	山本繁太郎	山口県知事
顧問	柳居 俊学	山口県議会議長
会長	上田 俊成	長門文化協会顧問
副会長	野村 忠司	下関市文化連合会会長
副会長	加藤 耀子	山口県洋舞連盟理事長
理事	藤麻 功	柳井文化連盟顧問
理事	吉村 徳昌	周南文化協会会長
理事	松原 清	山口文化協会会長
理事	中村 克衛	山陽小野田市文化協会会長
理事	重広 昭雄	山口県吹奏楽連盟顧問
理事	宮本歌千穂	山口県邦楽連盟会長
理事	陶山 祐二	山口県詩人懇話会会長
理事	西村 佳子	山口県高等学校文化連盟会長
理事	大野 和規	山口県中学校文化連盟会長
監事	末貞 収一	(公財) 山口市文化振興財団常務理事
監事	三吉 忠光	(財) 岩国の文化を育てる会会長

正会員の新規入会について

美祢市文化協会が新たに入会され、当連盟の正会員は六十三団体となりました。

文化交流パーティーを開催

総会終了後、当連盟の会員と本県の文化芸術の振興発展に御貢献をいただいている方々が一堂に会し、文化芸術の愛好家の輪を広げるため、恒例の「文化交流パーティー」を開催しました。

オープニングでは、公益社団法人日本舞踊協会山口県支部の皆様、長唄「錦帯橋の四季」を披露していただき、錦帯橋を背景に、桜の花が舞い散る情景が浮かんでくる



ような美しい舞の中で、パーティーがはじまりました。この度、当連盟の名誉会長にご就任いただいた山本知事にも出席いただき、参加された皆さんは、和気あいあいと語り合ったり情報交換をされたり、あるいは一緒に記念写真を撮られるなど、賑やかで盛大なパーティーとなりました。最後は、県洋舞連盟の加藤理事長や日本舞踊連盟山口県支部の坂東相談役をはじめとする女性達の万歳三唱で締めくくり、これからの文化芸術の振興発展に向け、参加者一同が決意を新たにしました。



文化の小径

次世代を担う子どもたちのために



日本舞踊協会山口県支部支部長
花柳 佳寿広 氏



七歳から始めた日本舞踊は、私にとって人生の道標と言えましよう。そこに導いてくれた道は、大きく分けると二つあったことが分かりました。

一つは、「芸の道の極みを突き詰めた」という自分自身の可能性を模索する道です。もう一つは、「踊る楽しさをたくさんの人と分かち合いたい」という社会を意識した志向です。

後者のエピソードとして、二〇〇六年八月、日豪交流年記念行事の一環として、日本から佳寿広会十五名が参加したときの出来事です。

そこは、オーストラリア国ゴールドコーストにある名門私立小学校。小さな可愛い子どもたち数百人が「上臈絵巻」の豪華な衣装と踊

りに目を見張って観ていたところまでは筋書き通りでした。

公演が大喝采のうちに終了し、私たちは舞台を下りて子どもたちの中に入って輪をつくりました。

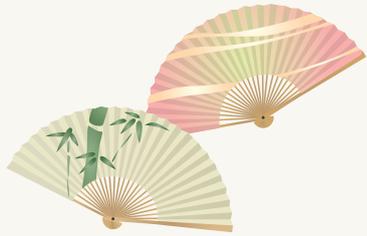
私が易しく振り付けた踊りをみんなで踊ることになり、子どもたちは、シモノセキの、日本の異文化に直に触れる機会を得て狂喜のどよめき。一生懸命に私たちの真似をして、しばらくするとほぼ全員が音楽に合わせて踊れるようになったのです。私たちの手に触れ、顔を寄せて何か話しかけてくれる可愛い声。私も興奮の絶頂にいました。国際交流は、言葉が流暢に話せなくても踊りを通じて意思疎通ができることがわかったのです。

「ヨシ、これをやりたい。日本でも。」と強く心に決めました。

地元下関では、子どもたちに芸能指導する機会をいただいております。毎年五月三日の先帝祭”上臈行列”に出演する子どもや若者達に流派を超えて指導するものです。先帝祭本番までの一ヶ月の間、稽古に励む使命感いっぱいの子ども達、若者達の輝く眼差しを見ると元気ができます。

私は、近い将来、小学校で日本舞踊が必修科目として取り入れられることを願っております。下関では、文関小学校で放課後に日本舞踊を指導しています。下関市立大学でも日本舞踊クラブの活動が頼もしいものとなっております。

芸能を伝承し、誇りをもって後世に伝えていくには、次世代を担う子どもたちのために、各流派を超えた可能性を探ることと信じてやみません。私も微力ながら試行錯誤し、光明を探し当てていく覚悟です。



賛助会員の皆様

平成二十五年四月から九月までに御入会いただいた賛助会員の皆様です。

●個人(敬称略・順不同)

- | | |
|---------------|---------------|
| 秋本 浩之(山口市) | 井上 洋(山口市) |
| 遠藤 徳吉(山口市) | 金井 道子(下松市) |
| 木原 寛心(山口市) | 熊谷 宗圓(岩国市) |
| 黒田 節子(下関市) | 神代 祥男(山口市) |
| 田中 米吉(山口市) | 富永 鳩山(防府市) |
| 中村 克衛(山陽小野田市) | 花柳 由蝶(山陽小野田市) |
| 福永 茂藏(長門市) | 藤麻 一三(柳井市) |
| 大和 努(山口市) | 大和 保男(山口市) |
| 山本 宣幸(周南市) | 若柳吉冬貴(防府市) |

●団体(敬称略・順不同)

- 池坊山口県連合支部(周南市) 有限会社西京ステーヂサービス(山口市) 幸之会(周南市) 下関市いけばな連合会(下関市) B A K U フォトオフィス(山口市) 医療法人ひろやま内科(下関市) 若美会(防府市) 株式会社山口銀行(山口市) 山口商工会議所(山口市) 山彦俳句会(下松市) リリカ・ヴォカレ(周南市)

※御本人の御了解をいただいた方についてお名前を掲載しています。

賛助会員を募集しています

山口県文化連盟の活動に御協力いただける賛助会員(個人又は団体を広く募集しています。

年会費 一口五,000円

●賛助会員の皆様には、会報、その他文化情報誌をお届けします。

*入会受付は随時しておりますが、会員期間は入会日からその事業年度の三月三十一日までとさせていただきます。

申込方法

所定の入会申込書兼振込書にて年会費のお振り込みをお願いします。詳しくは、山口県文化連盟事務局までお問合せください。

0833-933-2610

編集後記

県では、今年三月に「やまぐち文化芸術振興プラン」が策定され、このプランに基づき、山口県総合芸術文化祭をはじめ、文化芸術の振興に関する諸施策が総合的に推進されることになりました。当連盟におきましても、今年度は、分野別フェスティバルとして十九団体が県内各地でイベントを開催するなど、引き続き、山口県文化力の向上のため、積極的に取り組んでいきたいと考えています。